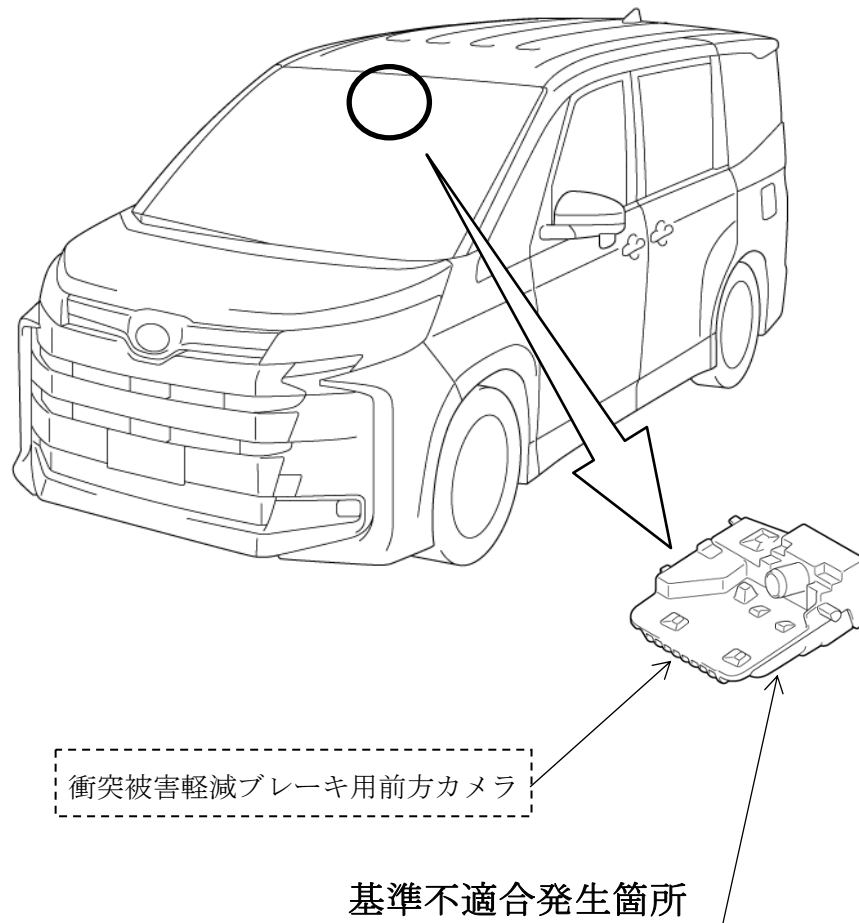


改善箇所説明図①



注：[] は修正部品を示す。

衝突被害軽減ブレーキにおいて、制御プログラムが不適切なため、駐停車している車列の側方を通過する際に、前方カメラとミリ波センサによる車両認識に差異が発生し、システムが停止することがある。そのため、システムが再起動する間、警告灯が点灯して衝突被害軽減ブレーキが作動しないおそれがある。

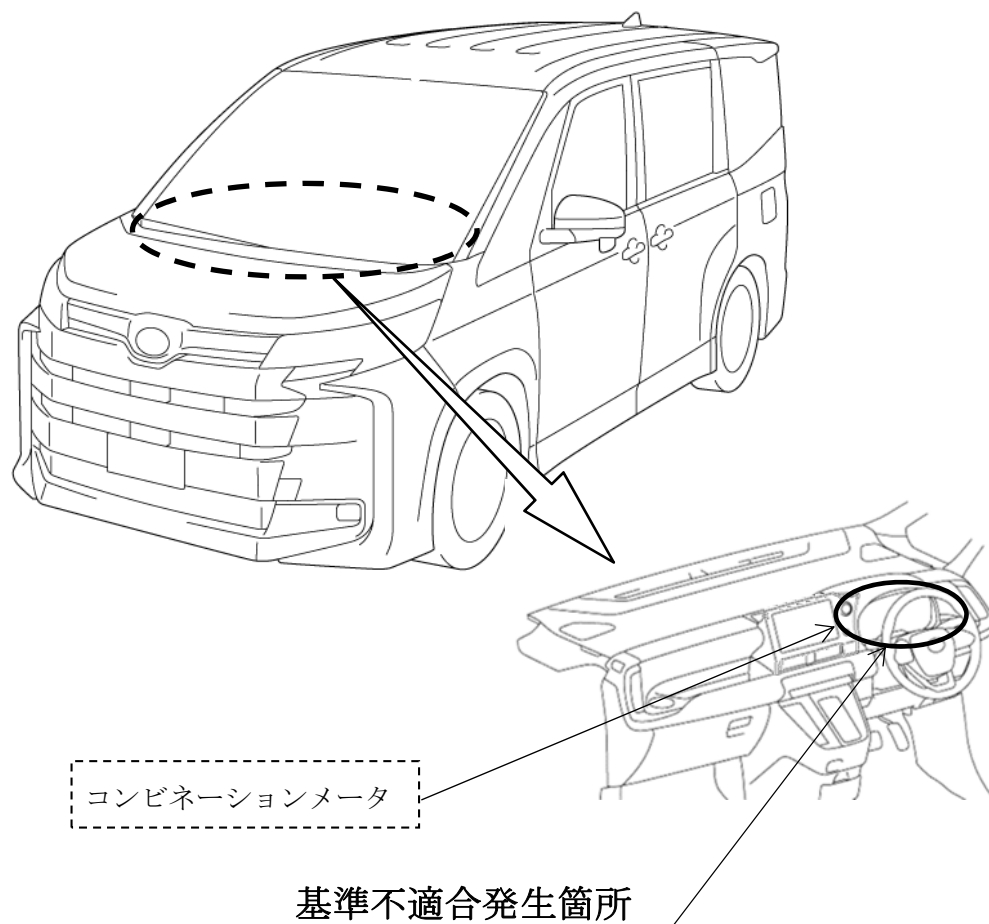
改善の内容

全車両、衝突被害軽減ブレーキ用前方カメラのプログラムを対策仕様に修正する。

識別：改善済車両には、車台番号打刻のハイフン位置下部に黄色ペイントを塗布する。

なお、塗布される前までは、ディスプレイオーディオに表示されるバージョンが「01.03」以上を確認、もしくは各社ホームページでのリコール検索で代用する。

改善箇所説明図②



注：[] は修正部品を示す。

自動命令型操舵機能であるアドバンストパーク※において、制御プログラムが不適切なため、駐車条件が整わない等により駐車支援を中止した場合に警告音が吹鳴しないことがある。そのため、保安基準第11条（かじ取り装置）に適合しないおそれがある。

※ステアリング、アクセル、ブレーキ操作を制御する駐車支援システム

改善の内容

全車両、コンビネーションメータのプログラムを対策仕様に修正する。

識別：改善済車両には車台番号打刻のハイフン位置下部に黄色ペイントを塗布する。